

○ 風力発電の受付概要について

(1) 受付規模

受付区分 (出力 ^{※1} 等)	必要な下げ代・ 周波数変動対策	受付量等	受付残量 (6月30日現在)
通常型	・下げ代不足時の出力抑制または停止 ^{※2}	・設備認定を受けた案件について、引き続き127万kWを上限に随時受付いたします。	44.3万kW
出力変動緩和制御型 (蓄電池等併設型) (出力2,000kW以上)	・下げ代不足時の出力抑制または停止 ^{※2} ・出力変動緩和制御 ^{※3}	・自治体の同意などを要件として、引き続き33万kWを上限に随時受付いたします。	4.8万kW
連系線を活用した 実証試験 (出力制御型) (出力2,000kW以上、 特別高圧連系)	・下げ代不足時の遠方指令による出力制御 ^{※4}	・今回、系統連系候補案件の出力合計が受付量(40万kW)に到達したため、受付を終了いたします。	—

※1 1地点における風力発電機の定格出力の合計。

※2 電力需要の少ない夜間などにおいて、それ以上電力供給量を下げることができず、需要と供給を一致させることが困難になると想定される場合(下げ代不足時)、風力発電の出力を抑制または停止していただきます。

※3 蓄電池等の出力制御により、当社が定める技術要件を満足するよう風力発電の出力変動を緩和していただきます。

※4 電力需要の少ない夜間などにおいて、それ以上電力供給量を下げることができず、需要と供給を一致させることが困難になると想定される場合(下げ代不足時)に、当社からのオンラインによる遠方指令により風力発電の出力を抑制していただきます。

(2) 系統連系候補者の決定方法

系統アクセス検討申込み順に、系統アクセス検討(系統連系候補者の選定にあたって事前に行う技術検討)を実施します。申込者と技術検討結果について協議を行い、協議が整った申込者を系統連系候補者とします。